

交通安全対策、取り組みは

自転車走行環境整備等を進め、周知啓発する

松本 まき (市民フォーラム)



問 報道で、国立市を含む立川警察管内での人身事故件数が都内最多とありました。実際に立川市は交通事故が多いのでしょうか。交通安全対策を進め、安全な通行ができるようにしたいです。交通安全教室の予算についても伺います。また、自転車走行環境整備におけるナビマークの周知は、どのように行ったのでしょうか。市民の命に関わります。駐輪場内での周知も効果があると考えますが、見解を伺います。

答 警察署管内ではなく市区ごとの順位では、平成29年の交通事故件数は、都内23区と26市中、17位でした。交通安全対策として、自転車教室を小学3年生全員に実施しており、それに必要な信号機などを購入し、未配備のすべての学校に配備します。自転車走行空間の整備については、広報で紹介しましたが、今後も警察や地域と連携して周知に努め、駐輪場を含め各施設に、警視庁が用意しているリフレットなどを配備していきたい。

後期高齢者医療制度の保険料は

約2千人に、年間約5千円の影響がでる

永元 須摩子 (日本共産党)



問 平成30、31年度における後期高齢者医療制度の保険料について、改定内容と、均等割額がふえ、所得率が下がる理由を伺います。また、これまで国が行ってきた軽減措置の廃止で影響を受ける方の人数と、1人当たりの年間の影響額をお示し下さい。東京都後期高齢者医療広域連合は、負担を軽減する対策を独自に行っていますが、本市の拠出金は幾らでしょうか。都の広域連合は、財政安定化基金を活用するのでしょうか。

答 算定のもととなる所得係数が変わったことにより、均等割額が4万2千400円から4万3千300円にふえ、また、賦課限度額の引き上げで、所得率が9.07パーセントから8.80パーセントになります。国の軽減特例廃止により、本市の被保険者の約2千人が1人当たり年間約5千円の影響を受けます。都の広域連合への拠出金は、平成30年度分は1億2千521万5千円です。財政安定化基金は、医療費の上昇に備えて留保となっています。

介護人材確保の取り組みをすべき

認知症サポーター、生活支援サポーターを育成

若木 早苗 (日本共産党)



問 第7次高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画が、2018年度からスタートしますが、一番の課題は人材不足と聞いています。平成30年度の一般会計予算では、人材不足対策への予算が組まれていませんが、どうなっているのでしょうか。高齢者だけでなく障害者の介護人材も不足しています。市でも、できることはやるべきです。他市のように、市民などが介護資格を取得する際に、補助を行うなどはできないのでしょうか。

答 介護サービスの人材不足が厚生産業委員会でも答弁をいたしました。介護サービスだけでなく、地域での支え合いという視点で、地域の人材の確保も必要と考えており、認知症サポーターなどの育成を行っています。介護ヘルパーの育成は、第一に国や都が行うものと考えています。介護保険事業の特別会計で、ヘルパーにかわる市独自の資格である、生活支援サポーター育成の予算を組んでいます。

平和事業について

中学生を広島に派遣

山本 みちよ (公明党)



問 これまで加入を求めてきた平和首長会議に、市長は本年1月1日付けで加入されたとのことですが、平成30年度は、この会議の連絡会に出席されるのでしょうか。また、中学生の広島への派遣事業を試行実施する予算が計上されています。具体的な内容や派遣の時期などは決まっていますか。広島を訪れたことで、自分はどう変わったのか、どう感じたのか、とても大事ですが、報告会などは実施するのでしょうか。

答 平和首長会議連絡会への参加は、首長会議に加入したばかりでもあり、状況を見ながら検討したい。また、中学生の平和学習派遣事業に関しては、具体的な内容や選出方法は未定ですが、市内中学校9校から1名ずつ、8月23日から1泊2日で被爆地広島へ派遣します。報告会については、派遣された中学生が、自分の言葉で派遣前と派遣後の気持ちの変化などを発表する場を、教育フォーラムなどで設けたいと考えています。



委員会の活動

厚生産業委員会

【議案等の審査】

- ◆「立川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準に関する条例」を可決すべきものと決定
- ◆「立川市における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情」を継続審査とする
- ◆「立川市における受動喫煙防止に関する陳情」を継続審査とする
- ◆「東京都シルバーパスの負担軽減と制度改善を求める陳情」を継続審査とする
- ◆「日本の種子保全の施策を求める意見書の提出に関する陳情」を継続審査とする

【特定事件】

- ◆東京オリンピック・パラリンピックについて

【主な報告事項】

- ◆こどもとおとなのほしあい in 市議会議場について 外9件

【所管事項質問】

- ◆2名の委員から2件の質問がありました
 - 文化行政について
 - DV被害等生活の困り感を抱く母子支援の制度である「母子相談員」について

総務委員会

【議案等の審査】

- ◆「国会における憲法論議の推進と広く国民的論議の喚起を求める意見書の提出を求める請願」を継続審査とする
- ◆「立川市が加盟した平和首長会議からの呼びかけに応え、核兵器禁止条約の調印を求める意見書の提出を求める陳情」を継続審査とする
- ◆「憲法第9条を変えず、憲法を生かす政治を求める陳情」を継続審査とする

【主な報告事項】

- ◆転入・転出者(25~39歳) アンケート調査結果について 外15件

【所管事項質問】

- ◆3名の委員から7件の質問がありました
 - 競輪事業について
 - 行財政改革について
 - 選挙事務について
 - 立川市の電力契約について
 - ふるさと納税について
 - マイナンバー制度の進捗について
 - 市財政におけるよき方向性などについて

【特定事件】

- ◆業務委託契約について…審査終了

【特定事件の審査意見報告に付された意見(抜粋)】

入札制度改革を進めてきた中で、業務委託契約の不祥事が発生した。今後は再発防止を求める。

4回の総務委員会で、委員から問題点や改善策についての提案がされた。こうした中で、業務委託契約の改善に向けた市の方策の具体化が行われたことと考える。具体化された方策を確実に実行し、改善を図ることを求めて、審査意見報告とする。

文教委員会

【議案等の審査】

- ◆「自校方式の給食の存続を求める請願」を継続審査とする

【主な報告事項】

- ◆若葉台小学校開校に向けた取り組みについて
- ◆いじめ・不登校への取り組みについて
- ◆教員の働き方改革について 外10件

【所管事項質問】

- ◆1名の委員から1件の質問がありました
 - 学習等供用施設のマッサージチェアについて

環境建設委員会

【特定事件】

- ◆清掃工場移転について

【主な報告事項】

- ◆新デザインマンホール鉄蓋の設置について
- ◆西砂町二丁目地区の雨水対策について 外3件

【所管事項質問】

- ◆1名の委員から2件の質問がありました
 - 「共有私道」の改修について
 - 市道西1号線(林泉寺通り)の拡幅について